

## 会 議 録

会 議 名 (審議会等名)	川 西 市 社 会 教 育 委 員 の 会		
事 務 局 (担 当 課)	生涯学習部 社会教育課 (内線 3421)		
開 催 日 時	平成18年1月25日(水) 15時00分～17時00分		
開 催 場 所	川西市役所 B01会議室		
出 席 者	委 員	小柳副議長・正親委員・敷地委員・後藤委員・佐道委員・ 武村委員・生田委員・嶋崎委員 計8名	
	そ の 他		
	事 務 局	雪岡中央公民館長・横田主幹・山川課長 計3名	
傍聴の可否	<input checked="" type="checkbox"/> 可・不可・一部不可	傍聴者数	0人
傍聴不可・一部不可の場合は、その理由			
会 議 次 第	1. 報告 1) 阪神北地区社会教育委員協議会研修会資料について  2. 議題 1) 年間テーマ「よりよい地域システム作り」について サブタイトル(青少年の居場所を求めて)  2) その他		
会議結果	別紙のとおり		

小柳委員……阪神地区社会教育委員協議会研修会資料については以前のまとめとして資料に皆様の意見を反映したものとなっていますがこれについて何か意見はありませんか。

後藤委員……これは最終で、変更は出来ないのですか。

事務局………修正は可能と思います。

後藤委員……解りやすいのは、課題をいくつか出してこの様な方法があると言う様にしたらもう少し解りやすくなると思う。

生田委員……この文章は、今行っている事の途中経過であることを入れてもらってはどうか。

小柳委員……一力所思った事があるので、それは「子どもの居場所の基本はやはり家庭。少なくとも幼稚園まではやはり母親の傍が一番である（どんな立派な保育所でも変わることは出来ない。）そして、共働きが普通の今の世の中だと判っていても、家庭が一番大切であることを基本として忘れてはいけない。」。全体として問題は無いのですが、幼稚園までは母親の傍が一番であると言う所で、母親と限定的な言葉遣いとなっているのは感覚的には判るのだけれど文章として出すのはどうかなと思う。

敷地委員……色々な方がおられるが、男女共同参画のあり方は家族みんなで参画することが必要とだと思っているが、現実には母親がベースになっている。そう言う世の中がいけないと解っているのだが…。

生田委員……同じ様な考えをもちます。家庭が基本であることは、これまでの論議の中で当然ですし、家庭の中の母親、父親、個々の場面での父親の話は出来ませんが、基本的には家庭が大事である。具体的に述べて行くと、それぞれ色々な家庭がありますので、あくまでも家庭が基幹である。そこにこれまでのことが判って来ると思う。

正親委員……動物的には母親が一番大事だと思う。今社会が変化して男の人も協力して行かなければいけない。それが家庭、家族であると思う。

\* 主な発言の要旨等、審議経過がわかるように記載すること。

後藤委員……私は、やはり母親が一番だと思うが言葉の言い方が誤解を招くのであれば家庭と言い換えても良いと思う。

敷地委員……母親の位置づけ、それを強調することで両方生きてくると言う思いがします。

後藤委員……社会が3年間だったら3年間、母親にも子どもにも優しい社会があり、会社勤めなど安心して休める社会環境が必要と思う。

武村委員……母親が子どもを育てるために関わる環境作りが必要、それに伴う期間は3年は必要と思う。

生田委員……家庭に対する支援をいかにしていくのかの条件整備等社会教育委員として発信していく施策、地域造りを考えなければならない。子どもを育てる支援、そこらを勉強していく方が良いのではないか。お母さんが子育てに一生懸命になればなるほどお母さんを支援していかなければ大変な事にもなりかねない。

文章中、「学校への現状」、「地域での現状」、「家庭での現状」とありますが、学校での現状「地域子ども教室」の記載は不要だと思います。これは、行政が行い地域が協力しているものであって、本来は、公民館、コミュニティ、講座、イベント等一体となったものを書くべきだと思う。

武村委員……「システムを構築するために」と言う所で具体的に皆様の意見を入れ、こう言う形でやって行けばどうだろうかと言う意見を入れればと思います。現状はこうであると言う意見をまとめた所を作っていく、みんなで「青少年の居場所」はこう言う形で考えていき、実際こうしましょうと言うような流れで作っていけばどうかと思います。

小柳委員……提言となれば、こう言ったことが生きるのではないかと言う所が重要であると思います。

\* 主な発言の要旨等、審議経過がわかるように記載すること。